

浩然

「ふるさとを愛し 自他を大切に
志高く未来を拓く生徒の育成」

香美町立村岡中学校通信

No. 1 2019. 4. 10 (WED.)



「自己変革」～自分を変える～

平成から令和にかわる 2019 年度がスタートしました。生徒の皆さん、入学・進級おめでとうございます。8日の始業式、9日の入学式を経て、1年生 33 名・2 年生 37 名・3 年生 40 名、総勢 110 名の船出です。入学式では、新入生が皆はきはきと元気ある返事をし、新入生代表の伊澤くんも「誓いの言葉」で中学生生活への決意を立派に表してくれました。

私たち教職員にとって、生徒たちの明るい笑顔こそが一番の喜びであり、拠り所でもあります。年度がかわって「学年が進む」ということは、子どもたちの気持ちや行動を変え、昨日までとは違う自分になるチャンスでもあります。確かに、自分の心の中でどんなに「変わろう!」と思っても、友達や同級生の手前、どうにもできないプライドやジレンマもあるでしょうが、「もう三年生だ…」とか「中学生になった…」と口に出すだけで、今までの自分を変えることは意外に容易なことなのです。

期待を込めて、次の言葉を贈ります。

心が変われば	態度が変わる	態度が変われば	行動が変わる
行動が変われば	習慣が変わる	習慣が変われば	人格が変わる
人格が変われば	運命が変わる	運命が変われば	人生が変わる



いい意味で、個人も学校もさらなる自己変革の年にしたいですし、して欲しいと願っています。

新入生「誓いの言葉」

暖かな春の陽射しが心地よいこの良き日。私たち 33 名は、新しく始まる中学校生活に夢と希望を持って村岡中学校に入学しました。

小学校で学んだ「あいさつ」「返事」「姿勢」を大切に、相手を敬う心を忘れず、共に伸びていけるようにがんばります。

私たち新入生は、村岡中学校生徒としてのプライドを持ち、大きな目標に向かって進みます。楽しいことだけでなく、くじけそうなきもあると思いますが、みんなで支えあえるようなあたたかい仲間作りをし、決してあきらめず、困難を乗り越えていきます。諸先生方、先輩のみなさん、どうぞよろしくお願いいたします。

一日でも早く、誇りある村岡中学校の生徒になれるよう、さまざまなことに挑戦し、自らを磨いていくことをここに誓います。

新入生代表 伊澤 遥太

ところで、今年度の学校教育目標を『ふるさとを愛し、自他を大切に志高く未来を拓く生徒の育成』と掲げました。「たくましく」から「志高く」に変えました。自分の夢や目標を見つけ、しっかりと足取りで歩んで欲しい、との願いがこもっています。

さて、「子どもは地域で育てられる」と言われます。地域には、激動の人生を生き抜いてこられた先輩も多くおられます。考え方や生き方の異なる同世代の大人もいます。「地域で育てられる」ということは、そんな大人から多くのことを学ぶということです。時には叱られ、時には褒められ、また時に地域の行事や活動に加わる中で、体験を

通して人として大切なことや、伝統・文化を受け継いでいくのだと思います。

「子どもは、親の言う通りにはならないが、親のする通りにはする」という言葉があります。いつの時代で

も、子どもは辛く悲しいことに免疫がありません。滅入る、落ち込む。体験が乏しいので当然のことです。人生には、嬉しいことや楽しいこともあります。しんどいことや悲しいことも決して少なくはありません。そんな時、身近に悲しみや喜びを分かち合ってくれる人がいたら、どんなに心強いことでしょうか。良いこと悪いことすべて、大人は子どもの手本です。教科書です。そして、最も身近にいる人生の教師が「親」と「家族」です。まず大人である親が、家族が、しっかりと地域に根を下ろすことから始めたいものです。家族が地域の人になり、我が子が地域の子どもになるということです。地域の大人たちの目の中で、学校や家庭だけでは伝えきれない大切な「何か」を手にし、子どもたちは大きく育っていくのだと私は思います。

この一年間、私たち教職員も一生懸命子どもたちと関わっていきます。ご支援・ご協力のほど、どうかよろしくお願いいたします。

転出・転入・復帰の教職員

【転出】 たいへんお世話になりました。ありがとうございました！

- 教頭 (保健体育) 松下 昇五 先生 豊岡市立豊岡南中学校 教頭へ
- 教諭 (理科) 中村 雅彦 先生 定年退職 臨時講師で小代中へ
- 教諭 (英語) 山本 紬 先生 新温泉町立浜坂中学校へ 新採用

【転入・復帰】 お世話になります。よろしくお願いいたします！

- 教頭 (社会) 上田 通治 先生 香美町立小代小学校 教頭より
- 教諭 (理科) 穴田 雄大 先生 香美町立小代中学校より
- 教諭 (英語) 尾林 亜希子 先生 育児休業を終えて復帰

村岡中学校教職員紹介

【1 学年】

代表・若竹学級担任	仲田 浩子 (音楽・家庭科)	吹奏楽
担任	田中 満 (数学・技術)	男子バレー
副担任	尾林 亜希子 (英語・家庭科)	男女卓球
副担任	三上 雅康 (国語・通級)	女子卓球
学年所属	井上 知洋 (国語・美術 T T)	

【2 学年】

代表	谷淵 義昭 (社会)	女子バスケット
担任	西村 浩貴 (英語)	男子バスケット
副担任	小谷 美王 (国語)	男子バレー スキー
学年所属	渡辺 泉 (養護)	吹奏楽

【3 学年】

代表	山本 正輝 (数学・技術)	女子バレー スキー
1 組担任	山本 秀樹 (保体・美術)	男子卓球 陸上・駅伝
2 組担任	穴田 雄大 (理科)	女子バレー スキー
副担任	松岡 薫 (国語・美術)	男女バスケット

○ 校長	才田 覚	○ 教頭	上田 通治
○ 事務	松本 久美	○ 校務員	田中 久美子
○ S A	藤澤 育代	○ S W	地主 明
○ S C	板垣 裕也	○ A L T	オリヴィア・キーン



各種研究事業

今年度、本校は県教委の指定研究や、但中国語研究会など大きな事業を担います。松岡教諭を中心として、小学校との連携も進めながら、生徒の成長の一環として取り組んでまいります。ご協力をいただくこともあるかと思ひます。よろしくお願いいたします。

満開の桜に明日を疑わず

すばらしい新入生の返事、2・3 年生の凜とした姿、思いの伝わる力強い校歌…。入学式の光景に村岡中学校の未来を感じました。統合して 11 年目、新たな伝統を築きます。

(文責:才田 覚)